



平成28年 4月6日 No.1
国立市立国立第八小学校
〒186-0004 国立市中1-3-1
TEL 042-576-8791・8792

新年度の出発にあたって

校長 牧野 陽一郎

お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

今年度、本校国立市立国立第八小学校に校長として着任いたしました牧野陽一郎（まきのよういちろう）です。

本校の子供たちのために、全力を尽くす所存ですので、どうぞ、よろしく願いいたします。

常に「心」と「体」が健康であり、「あいさつ」が元気よく、いつも「笑顔」の子供たちを育てていきたいと考えています。八小に対し愛着をもち「校歌」を自信をもって、誇り高く歌ったり、転校したり、卒業したときに「八小が出身である」と自慢気に答えることのできる子供を育てていきます。

<本校の「教育目標」>

◎よく考え、進んで行動する子ども（本年度の重点目標）

○仲よく助け合い、よく働く子ども

○健康でたくましい子ども

この教育目標を達成するために以下のことを大切にします。

「学びのある学校」そして「全てのものを大切に作る学校」

学校は、子供たちの人格形成の場です。「知」「徳」「体」をバランスよく、そしてタイミングよく育てていかなければならない、と考えています。本校の教育目標の実現のため、「学力の向上」「体力の向上」「インクルーシブ教育」の充実を図る様々な教育活動を展開していきます。

「学校は学びのある場である」ことを大前提として、前年度同様「自由、闊達、夢」を大切にします。子供が学び、教師が学び、地域が学ぶ。そのような場でこそ、子供たちは喜び、確かな成長をとげていきます。こうした場を創るために、子供、教師、保護者、地域が共同していく学校がよい学校である。<響育の継続>という考えを、継続、充実させていきます。

また、我々を取り巻く全てのものに「感謝」と「尊重」の意識をもち、特に次の三つのものを大切に作る子供を育てていきます。

○人を大切に ○時間を大切に ○物を大切に

学校として努力すること

学校で日々子供たちを支えるのは、教師です。「教師の生命線は授業である。」という考えのもと、教師が愛情をもって、その子の未来を考えなければなりません。教師が夢をもち、愛情をもって接すれば子供は変わります。子供たちが変われば、学校がよりよい方向に変わります。私たち教師及び教職員は、己の人間性、教育観を高めるために、日々研鑽に励んで参ります。

合い言葉「3S」。「Speed, Smile, Sincerity」を継続して実行します。

- ① 子供たちへの「対応」を速くします。
- ② 「笑顔」で愛情をもって子供たちに接します。
- ③ 子供たち、保護者、地域、そして教育に「誠実」に向き合います。

目指す子供の姿

まさに「教育目標」そのものです。そして、

※礼儀正しく、思いやりのある子供・・・「仲良く」

※夢をもち、語れる子供・・・「楽しく」

※自他の命を大事にする子供・・・「安全に」

※社会規範を身に付け、実践できる子供・・・「そのために少しの我慢」

今日から始まる新年度、われわれ教職員一同、お子様たちを全力で指導・支援してまいります。

今年度も、どうぞよろしく願いいたします。